

2 課

「は」と「が」

TEST

スタートテスト

問題 どちらか適当な方を選びなさい。

1. A: リンさん、リンさん、あれ、リンさん { は が } ^{けっせき} 欠席ですか。

B: はい、きょうは来ません。

2. A: あなたの^{たんじょうび}誕生日 { は が } いつですか。

B: 5月18日です。

3. A: どちら { は が } いいですか。

B: そうですねえ。こちらをください。

4. A: さっき小林さんという人 { は が } 来ましたよ。

B: あ、そうですか。小林さん { は が } わたしの高校のときの友だちです。

5. ^{となり} 隣の家に大きい犬 { は が } います。

6. 土曜日 { は が } ^{いそが} 忙しいですが、日曜日 { は が } ひまです。

7. 東京 { は が } 人 { は が } 多いですね。

8. ほら、^{さくら} 桜 { は が } きれいよ。

9. 先週あなた { は が } 読んだ本の名前を教えてください。

- (1) 伝えたい情報の前→「は」 Immediately before delivered information “は” is used
在希望传递的信息之前→“は” / 전하고 싶은 정보의 앞→「は」

伝えたい情報の後→「が」 Immediately after delivered information “が” is used
在希望传递的信息之后→“が” / 전하고 싶은 정보의 뒤→「が」

田中社長は 3時に来ます。
↓
伝えたい情報

田中社長が 3時に来ます。
↓
伝えたい情報

- (2) 疑問詞の前→「は」 答えも「は」で答える。 Immediately before an interrogative “は” is used
在疑问词之前→“は” / 의문사의 앞→「は」

疑問詞の後→「が」 答えも「が」で答える。 Immediately following an interrogative “が” is used
在疑问词之后→“が” / 의문사의 뒤→「が」

A: これは何ですか。 B: これは時計です。

A: だれが来ましたか。 B: 田中さんが来ました。

問題1 ()の中に「は」か「が」を入れなさい。

- A: リンさん () どの方ですか。 B: リン () わたしです。
- あした国の友だち () 日本へ来ます。彼 () Kホテルに泊まります。
- A: 夏休みにいっしょに旅行しましょう。どこ () いいですか。
B: 富士山 () いいです。
- 来週はわたしではなく、チン先生 () 発音を教えます。チン先生 () T大学の中国語の先生です。
- <病院に電話して>
A: そちらは何曜日 () 休みですか。
B: 第1、第3水曜日と日曜日 () 休みです。
- A: これ、だれ () 作ったの? ヤンさん?
B: いいえ、マリアさん () 作ったんです。

- (1) 取り立てて話題にするとき→「は」 When particularly mentioning something, “は” is used.
 特别作为话题提出时→“は”
 특별히 화제로 삼을 때 →「は」

3年前にあの映画を国で見ました。

→あの映画^は、3年前に国で見ました。

お酒^{さけ}は好きなのですが、すぐ顔が赤くなってしまうんです。

- *特に、否定したい部分をはっきり示したいとき、「は」になることが多いです。

When expressly mentioning something to be denied, “は” is more frequently used.

希望明确表示特别想否定的部分时，通常用“は”。

특히 부정하고 싶은 부분을 분명히 나타내고 싶을 때 「は」로 되는 경우가 많습니다.

わたしのうちに犬^{いぬ}はいません。

わたしはあの人^{あのひと}と結婚^{けっこん}しません。

- (2) 対比して示したいとき→「は」 When comparing things, “は” is used.
 希望对比表示时→“は” / 대비하여 나타내고 싶을 때 →「は」

家の外^{うちの外}は寒いですが、中^{あた}は暖かいです。

ワイン^{ワイン}は飲めますが、ウイスキー^{ウイスキー}は飲めません。

この子はうち^{うち}ではよく話しますが、外^外ではあまり話しません。

- *「が」「を」の後に「は」をつけると、「が」「を」は消えてなくなります。

その他の助詞^{たけ}は残ります。

If “は” is added after “が” or “を”, the “が” or “を” disappears. Other types of particles remain.

在“が”“を”的后面加上“は”时，“が”“を”就省略。其他助词不变。

「が」「を」의 뒤에 「は」를 붙이면 「가」「을」은 사라지게 됩니다. 그 이외의 조사는 남습니다.

昼ご飯^{ひるごは}をは、食堂で食べます。食堂^{食堂}では安く食べられるからです。

料理^{りょうり}がは下手なのですが、作ること^{こと}が^{かなら}は好きです。日曜日^{にちようび}には必ず作ります。

問題2 どちらか適当な方を選びなさい。

1. ビールはあの人 {は が} 飲んだんです。
2. わたしは朝ご飯 {は が} 食べませんが、昼ご飯 {は が} たくさん食べます。
3. A:きのう銀行へ行きましたか。
B:いいえ、銀行へ {は が} 行きませんでした。
4. A:あした山田さん {は が} ^{くうこう}空港へ行きますか、あなた {は が} 行きますか。
B:空港へ {は が} わたし {は が} 行きます。山田さん {は が} 家で待っているそうです。
5. 大きい字 {は が} 見えますが、小さい字 {は が} めがねをかけなければ見えません。
6. A:ヤンさんは野菜ジュースを飲みますか。
B:ええ、野菜ジュース {は が} 毎日飲んでいます。

- (1) 目や耳に入ってくることを描写するとき→「が」 When what one sees or hears is described, "が" is used.
 描写看到和听到的事情→「が」
 あ、鳥が水を飲んでいました。 눈에 보이거나 귀에 들리는 것을 묘사할 때 → 「가」

雨が降ってきましたよ。

- (2) 複文では、主節の主語→「は」 In complex sentences, "は" is used after the subject in the principal clause.
 在复句中，主句的主语→「は」 / 복문에서는 주절의 주어→「は」

従属節の主語→「が」 "가" is used for a dependent clause subject.
 从属句的主语→「가」 / 종속절의 주어→「가」

わたしは **子どもがかいた** 絵を見ました。

わたしはいつも **子どもが寝てから** テレビを見ます。

- (3) 文型 N1はN2が～

N1 → **話題のもの** Subject matter / 话题 / 화제의 대상

N2 → N1の**部分、感情や能力などの対象、所有するものなど**

Part of N1, or object of N1's emotion or capability, or what is owned by N1

N1的部分、感情和能力等的对象、所拥有的物品等 / N1의 부분, 감정이나 능력 등의 대상, 소유하고 있는 사물 등

この部屋 **は 窓 が** 大きいですね。

わたし **は 車 が** ほしいです。

わたし **は 頭 が** 痛いです。

ゆみこさんは **歌 が** 上手です。

この子 **は 力 が** あります。

問題3 ()の中に「は」か「が」を入れなさい。

1. うちの犬 () 足 () 短いです。
2. 困ったこと () あったら、何でもわたしに相談してください。
3. ああ、きょうはいつもより富士山 () きれいですね。
4. ほら、見て。鳥 () 木の実を食べているよ。

5. 父 () かぜをひくとすぐこの薬を飲みます。

6. わたし () スポーツ () 好きです。

7. わたし () 教えたやり方でやってみてください。

8. A: 今、あなた () 何 () ほしいですか。

B: 今、わたし () いちばんほしいもの () 時間です。

問題4 () の中に「は」か「が」を入れなさい。

1. わたし () 田中先生ではありません。この方 () 田中先生です。

2. A: バス () 来ましたよ。あのバス () どこへ行くバスですか。

B: 東京駅行きですよ。

3. A: あのビルの前に赤い車 () 見えますね。あの車 () だれのですか。

B: ああ、あれ () わたしのです。

4. A: 地震 (^{じしん}) あったとき、どこ () いちばん安全 (^{あんぜん}) ですか。

B: そうですねえ。家の外に出てください。

5. わたしは事故 (^{じこ}) (^{こわ}) 怖いから、もう車の運転 () しません。

6. 川田: 山中さんはロシア語 () できるそうですね。

山中: いえ、読むこと () ですが、話すこと () できません。

7. わたしはきょう熱 (^{ねつ}) () ありますから、水泳 (^{すいえい}) () しません。

8. この間わたし () 言った話 () だれにも言わないでください。

9. この部屋 (^{へや}) () さっきリンさん () そうじしました。

10. あ、ベル (^な) () 鳴っていますよ。だれ () 来たのでしょうか。

11. A: 社長 () きょう来ること (^{ほんとう}) () 本当ですか。

B: ええ、本当ですよ。

12. A: きょうの天気 () どうですか。

B: いい天気ですよ。雨 (^あ) () 降らないようです。

13. A: 天気 () よければ、ここから富士山 (^{ふじさん}) () 見えますか。

B: いいえ、ここから富士山 () 見えませんよ。

14. 食べること () 楽しいですが、料理を作ること (^{たいへん}) () 大変ですね。

15. あ、ほら、桜 (^{さくら}) (^さ) 咲きはじめましたよ。桜 () いつ見てもきれいねえ。

問題5 ()の中に「は」か「が」を入れなさい。

むかし、むかし、あるところにおじいさんとおばあさん ①() いました。

ある日、おじいさん ②() 山へ木の枝を^{えだ}とりに、おばあさん ③() 川へ洗たくに行きました。おばあさん ④() 川で洗たくをしていると、大きいもも ⑤() ^{なが}流れてきました。

おばあさん ⑥() 「まあ、これ ⑦() 大きいももだ……。」と言って、ももをひろってうちへ帰りました。おじいさんもびっくりして、「こんなに大きいもも ⑧() はじめて見たよ。」と言いました。おじいさんとおばあさん ⑨() ももを半分に切ってみると、中から元気な男の子 ⑩() 出てきました。「この子 ⑪() きょうからうちの子にしよう。この子にはどんな名前 ⑫() いいかな。」とおじいさんとおばあさん ⑬() 考えました。そして、ももから生まれたから「ももたろう」という名前をつけました。ももたろう ⑭() 大切に^{そだ}育てられて、^{りっぱ}立派なおとなになりました。

